

《北海道医療大学大学院の教育理念》

生命の尊重と個人の尊厳を基本として、保健と医療と福祉の連携・統合をはかる教育を推進し、人間性豊かな高度専門職業人の育成並びに独創的な研究活動を通して社会の発展と人類に寄与することを、本大学院の教育理念とする。

《北海道医療大学大学院の教育目標》

1. 豊かな学識と人格の育成
2. 高度な専門知識及び技術の修得
3. 独創的な研究及び研究能力の開発
4. 社会の要請に適確に対応できる教育・研究の推進

《大学院薬学研究科の教育理念》

医薬科学及び医療科学それぞれの領域におけるより高度の学識と専門能力を有する人材を養成することにより、国民の保健医療の要請に応えるとともに地域社会における福祉の増進と産業の振興に寄与し、ひいては広く国際社会の文化向上に貢献することを教育理念とする。

《大学院薬学研究科薬学専攻博士課程の目標》

薬学を基盤として、高度な専門的知識と臨床能力及び研究能力を兼ね備え、先進医療の推進さらには地域医療の発展に指導的役割を担うことのできる高度専門職業人の養成を目的とする。

大学院薬学研究科・三方針

入学者受入の方針（アドミッションポリシー）

《薬学専攻博士課程》

日進月歩の近代医療の中で、国民や他の医療従事者の多様なニーズに応えるために薬剤師として更なる高度専門知識を修得することを目指す学生、さらに医療薬学に関連する学問領域での最先端の研究に従事して自己研鑽を積み、地域医療の中核を担おうとする意欲を持つ学生を求める。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

本研究科「入学者受入れの方針」に従い入学した大学院生に対し、本研究科の教育理念・目標に基づき、以下の方針のもとで教育を実施する。

《薬学専攻博士課程》

1. 希望する研究分野に属して医療薬学に関連する先端的研究に取り組みながら、研究計画能力と研究実践能力を身につけさせる。
2. 学会発表ならびに論文発表を通して研究競争力と問題処理能力を身につけさせる。
3. 幅広い視野から基盤薬学並びに応用薬学を学ぶことができるように配された授業科目の履修を通して、所属研究分野の知識のみに偏ることなく分野横断的に医療薬学に拘わる高度専門知識を修得させる。これにより専門職能を発展する基礎となる豊かな学識を身につけさせる。

学位授与の方針（ディプロマポリシー）

《薬学専攻博士課程》

以下の要件を満たし、深い学識と高い研究能力を修得したと認められる、あるいは高度な薬学専門性を必要とする職業において指導的役割を担うための高い学識と能力を修得したと認められる者に対し、博士（薬学）の学位を授与する。

1. 本研究科薬学専攻博士課程に原則4年以上在学し、本研究科が定める履修上の要件を満たしている。
2. 研究指導を受け、学位論文を提出し、研究科が行う論文審査および最終試験に合格している。